

*Club Je Pense*

2021年2月講義

# パートナーシップ論

先月の講義の恋愛論では  
恋愛のことを

# 愚か者になる嗜好品



とお伝えしましたが

今月は恋愛関係とは似て非なる  
パートナーシップについてです

ここで言う

パートナーシップ

とは

夫婦関係やそれに準ずる関係

のことを指します

夫婦関係という概念を  
哲学的視点で考察する

1. 夫婦関係を疑う
2. 夫婦関係の役割
3. 夫婦関係の活用



# 1. 夫婦関係を疑う

まず

現在の夫婦関係の概念を確認します

ここでは

法的に婚姻関係にあるだけの間柄  
については除外し

あくまでも夫婦生活の実態があり  
建設的な夫婦の間柄について言及します

日本における夫婦とは

適法の婚姻をした男女

今回はパートナーシップということで  
内縁関係や同性の内縁関係も含みます

2017年時点の初婚夫婦の  
平均年齢差は1.7歳

1917年時点の初婚夫婦の  
平均年齢差は4.1歳

と年々年齢差は狭まっています

(厚生労働省 人口動態調査 より)

2017年時点の全婚姻の  
平均年齢差は2.3歳

1917年時点の全婚姻の  
平均年齢差は4.8歳

と再婚の方が年齢差は広いです



2017年時点の初婚夫婦の  
平均年齢は夫31.1歳 妻29.4歳

1917年時点の初婚夫婦の  
平均年齢は夫27.3歳 23.2妻

と特に女性の初婚年齢が上がっています

民法752条では

夫婦は同居し

互いに協力し扶助しなければならない

とあり

夫婦は「同居、協力、扶助」の三つの義務を履行しなくてはならないことになっています

夫婦共同生活が維持できなくなることを

企図や意思を持って

三つの義務を正当な理由なく

故意に履行しないことを

「悪意の遺棄」

と言います

「悪意の遺棄」は離婚の原因となり  
慰謝料請求の根拠となります

では

法的な問題だけクリアできれば  
夫婦円満なのではないでしょうか？

ちゃんと一緒に住んでいるし  
特に暴力はふるわないし  
家に生活費も入れる夫

でも…

不満を感じる妻

ちゃんと一緒に住んでいるし  
子育ても頑張っているし  
最低限の家事はする妻



でも…

不満を感じる夫

夫婦関係の不満って  
よくある話じゃないですか？

# 世の中には夫婦円満になるための 様々な情報が溢れています

Google

夫婦円満

× | 🔊 🔍

🔍 [すべて](#) 📺 [動画](#) 🖼️ [画像](#) 📰 [ニュース](#) 🛒 [ショッピング](#) ⋮ [もっと見る](#) ⚙️ [設定](#) 🛠️ [ツール](#)

約 13,700,000 件 (0.47 秒)

[allabout.co.jp](#) > ... > [夫婦関係](#) > [夫婦円満のコツ](#) ▼  
**夫婦円満の秘訣と心得ベスト10！うまくいく夫婦とは？ [夫婦 ...**  
2020/06/11 — 私の推奨する「夫婦ラブセックス」は7位でした。では、夫婦円満の秘訣ベスト10をじっくりお読みください。この結果から夫婦円満のコツを探りましょう。夫婦円満 ...

[ure.pia.co.jp](#) > ... > [夫と妻](#) > [夫婦円満](#) ▼  
**夫と妻で違った！「夫婦円満の感じ方」お互い気をつけている ...**  
2020/02/09 — いつまでも仲睦まじい夫婦を見ると「夫婦円満だな」と感じる人は多いですが、夫と妻は実際にどんな状態ならOKだと思うのでしょうか。話を聞いてみると、どこを見て判断するかは人それぞれでも、「浮気をしない」など ...

[www.kekkon-keiyaku.com](#) > ... ▼  
**夫婦円満のコツをまとめてみました（14か条） | 夫婦円満の ...**  
このページでは、夫婦が円満な生活を送るために、世間でささやかれているコツをまとめて紹介しています。ここに紹介している内容はまさに夫婦円満の秘訣といえるものばかりです。すこしずつ実践して、円満な夫婦生活を送ってください。

なぜ

これだけ夫婦円満の秘訣など  
様々な情報が手に入るのに  
円満じゃない夫婦が多いのでしょうか？

ここで

ノウハウを追いかけるベタ思考

と

本質を見ようとするメタ思考

とに分かれてきます

この問題を  
哲学的なメタ視点で考察すると……

問題解決をしようとする行為自体が  
新たに問題を生み出してしまっている

つまり

わざわざ「円満な夫婦」という像を

創り出すことで

「円満ではない夫婦（不和な夫婦）」

を同時に創り出している



夫婦の在り方など人それぞれなのに

「素晴らしい夫婦」

という幻想を作ることで

その状態にない夫婦は

夫婦円満ではないという状態に陥らされ

問題を抱えていると錯覚させられる

例えば

夫が家事を手伝わず  
休みの日は寝ているだけで  
酒を飲めば乱れる時もあるし  
思いやりのある言葉一つかけることがない  
夫を持つ妻がいたとします

お互いに

「夫婦などそんなものだろう」

と特に問題意識も持っていなかったのに  
誰かが「理想の夫」を創り出したせいで

「私の夫はひどい夫だったのか！」

とそこで問題が生まれる。

その逆も然りで

「良妻」を定義した瞬間

「悪妻」という世界観が生まれ

現在の夫婦関係に問題があるように

感じさせられてしまう

ちょっと脱線しますが

「あらゆる問題は捏造されたもの」

と問題そのものを疑うことで  
問題自体を消失させるのが  
哲学的メタ思考です

夫婦円満になれないのは

誰かが勝手に作った夫婦円満

を目指すことが

そもそもの原因なのです

夫婦関係に限らず  
全てに言えることですが

「何は前提？」



本来

ちゃんとしていれば

夫婦関係は上手くいくもの

が前提なのか

本来

ちゃんとしていても

夫婦関係は上手くいかないもの

が前提なのか

誤解していただきたくないのですが

上手くいが前提だからと言って

上手くいくわけではないし

上手くいかないが前提だからと言って

上手くいかないわけでもない

上手くいくが前提だと  
理想の通りにならないと  
不満を抱くため上手くいかないという  
パラドックス

例えば……

夫婦はお互いにその日あったことを話して  
毎日コミュニケーションを取れば上手くいく

というノウハウがあったとします

しかし現実には  
妻は話をしたくても夫は話をしたがらない



そうすると、そこで

私は夫婦関係を良くしようと  
頑張っているのに！

とさらな不満が生まれます

それに対して……

上手くいかないが前提だと  
余計な期待をしていないので  
許容範囲が広がり上手くいきやすい

例えば

結婚相手を決める時だって

この人と結婚すれば  
幸せになれる

と幸せを前提とする夫婦

この人とだったら  
どんな苦勞だって乗り越えられる

苦勞することが前提の夫婦

後者の夫婦の方が  
圧倒的に苦勞耐性が強いので  
夫婦関係が安定しやすい



「幸せな結婚生活」  
という概念のせいで  
「幸せでない結婚生活」  
を強いられる夫婦が増える  
パラドックス

そして

結婚相手選びの最大の違い

価値観が合う人と結婚したい

この考え方が  
そもそも不幸の始まり

あえて言うなら

「価値観の違いをあ尊重するという価値観」

のみは合う必要がありますが  
それ以外の価値観の一致を求めるのは欲張り

なぜなら

価値観はお互いに歳を重ねることで  
変わっていくものだから

例えば……

- ・常に勉強して成長していたい
  - ・常に男と女でいたい
  - ・質素儉約が好き
- ・旅行にお金を使いたい



- 一緒に映画を観たい
- 一緒にジョギングした
- 一緒に笑い番組を見たい
- 一緒にお酒を飲みたい
- 一緒に焼き肉を食べたい

など

結婚した時点では理想や価値観が一緒でも  
年齢を重ねると変わることがほとんどです

そのたびに

「価値観が合わない！」

と不満を抱いたり離婚するのは賢くありません

それより

「価値観の違いを尊重するという価値観」

さえ一緒なら

それ以外の価値観が変わっても上手くいく

世間一般で言う

「自分と価値観が合う人を選びなさい」

という教えが

余計な問題を引き起こしている

つまり

世間一般でいう

理想の夫婦関係を追い求めると  
問題を感じる夫婦関係になることが多い

資本主義社会では  
より多くのお金を使わせるために  
「余計な問題を抱えるような構造」  
になっていることをお忘れなく

## 2. 夫婦関係の役割



次は  
夫婦関係は  
公的私的にどのような役割を持つのか  
考えてみましょう

まず  
夫婦関係の  
社会にとっての役割の確認

# 国家の安定と繁栄



そのため現代の日本では  
育児手当や扶養控除など  
公的に優遇して  
一夫一婦制や夫婦同姓  
などで  
社会の安定を図ります

その反面

人間の本能的に反する規制のため  
問題も起こってしまう

では次に

私的な夫婦関係の役割とは？

安らぎ？

生きがい？

社会的なステータス？

親孝行？

この部分においては  
夫婦で明確にしておいた方が  
共通目的があるので  
当然夫婦関係は上手くいきやすいです



### 3. 夫婦関係の活用

実は夫婦関係というものは  
人間関係の中でも  
非常に難易度の高いものなのです

逆に言えば

夫婦関係を構築する技術は  
他のあらゆる人間関係に応用できます

ですが

多くの夫婦が

「夫婦だから」と関係性に甘え

最も大切にすべき相手を

軽んじてしまっています

## その結果

人間関係の悩みは  
いくつになっても絶えない  
という状態が続いています

実際に資産1億円以上の  
投資家と言われる人たちは  
非常に夫婦関係が良好とされています

いくらお金持ちでも  
社長という労働脳だけの人は  
夫婦関係に問題を抱え  
お金で憂さ晴らしをしている傾向があります

人生における一番の資産は  
自分ですが  
そん自分のパートナーは  
やはり人生の資産です



パートナーと上手くいかなければ  
せつかく作った財産も  
憂さ晴らしの浪費に使ったり  
離婚の慰謝料に持っていかれます

つまり

夫婦関係を極めることは  
最も人生を豊かにするトレーニング

ワーク

世間一般では

「夫婦円満の秘訣」

と言われているのに

実は夫婦関係に問題を引き起こす教え

を考えてみましょう

ご成長ありがとうございます